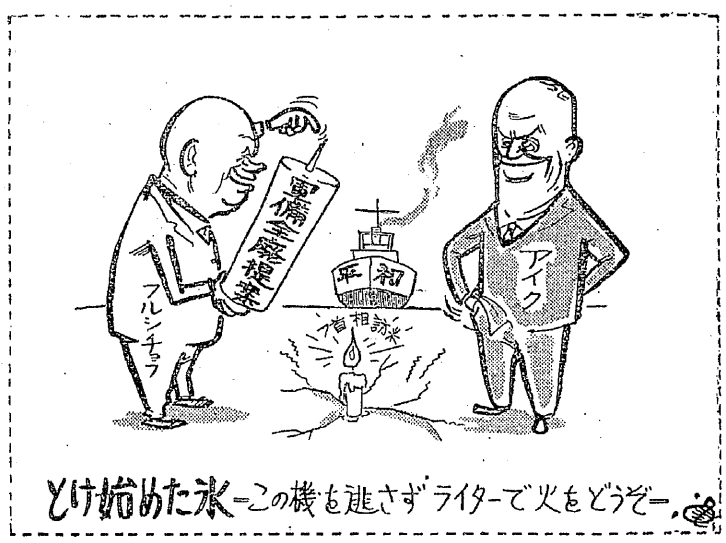
# みいけ主婦會

▲お父さん「みいけ」を家に持つて帰つて下さい

※原稿の送り先
大牟田市不知火町二丁目
三池炭鉱主婦会
※電話で知らせるとき
市内三〇三三・七一四〇
炭鉱　四七四・五二八
※責任者　文教部長
川畑　信子

## ＜主婦のための事時解説＞
## 平和の軌道に乗る世界
### ＝月ロケットと〝相互訪問〟＝



とけ始めた氷＝この機を逃さず ライターで火をどうぞ＝

**人類の〝夢〟へまた一歩**

「あのお月さんにはウサギさんがいて、オモチついてるのよ」というお話しは、もう子どもたちの興味をひきつけることができないでしょう。九月十四日午前六時二分二十四秒――クイズではありませんが、ソ連の打上げた宇宙ロケット第二号がついに月に到達した瞬間です。この日モスクワ放送は「世界は待ちわびる」という特別番組をぶつつづけに放送し、歴史的瞬間を報ずるアナの声は、さすがに興奮していたと伝えられています。

興奮は世界中の人びとをまき込んでしまいました。人類が長いことあたためていた夢がついに実現したのですから当り前のことでしょう。そして珍らしくこんどはアメリカも、月ロケットの成功を〝人類の偉業〟とたたえ、ソ連もこれによつて月の領有権を主張するようなことはしないと伝えられています。つづいて十月にはアメリカも月ロケットを発射する計画があるそうですが、ソ連が最初に人工衛星を打上げたとき「五年以内に月ロケットができるだろう」と言つていたことを考えると、その半分で実現してしまつたのですから人類が月旅行に行けるのも案外近いかも知れません。その時期は十年ぐらいとも言われていますが、いずれにしろ、月ロケットの成功は、私たちの〝詩的な夢〟を破つてしまつたものの、無限につきない〝科学の夢〟を育ててくれたようです。

**軍事競争から平和共存へ**

しかし、こうした科学のすぐれた成果も、それを軍事面に利用すれば核弾頭ロケット（IOBM）の脅威となつて、際限なく私たちを不安のどん底におとし込んでしまいますが、この方も幸い、米ソ関係は〝国際緊張緩和〟へ向う軌道にのりかけているようです。

**日本の〝軌道〟は？**

月ロケット成功の翌日、ニキータ・フルシチョフソ連首相は外交官新聞記者一行百名をひきつれて、空路ワシントンに着きました。アメリカではアイゼンハワー大統領との会談をはじめ、ニューヨークにおける国連総会での演説、ハリウッドの見学、デモインでの農場視察や各地の工場視察、労組との懇談など盛り沢山なスケジュールが組まれています。

これによつて米ソ両国がお互いに相手の長所や弱点を理解し合い〝平和共存〟に向うために大きな助けになるものと期待されていますなおこれに先立つてアイゼンハワー大統領はヨーロッパ各国を訪問し、米ソ両大国の直接交渉に不安をもつ、イギリスやフランス、西ドイツの説得につとめ、これは大成功だつたと伝えられています。こうして十月にはアイゼンハワー大統領がソ連にのり込みますが、こうなれば米ソ両国が軍事面ではなく、平和的な事業で競争して行こうという大勢は、もう動かしがたいものになるでしょう。

さて、国内の方を見ますと、こちらはどうも〝軌道〟にのつたとばかりとはいえないような状態です岸首相はあいかわらず「日米安保条約はあくまでも改定する」といつていますし十二日からひらかれた社会党大会は、実はこの安保改定を阻止する体制を固めるはずだつたのですが、とんだ方向に軌道をはずれ、大混乱におち入つてしまいました。

混乱の中心は西尾末広さんの除名問題ですが、左派の人たちは右派の旨頭である西尾さんが「国民政党論をとなえたり、安保改定阻止の条件闘争にもちこむような言動をしたのは党の規約に違反する」と追及し、これに怒つた右派の人たちが大会ボイコット、新党結成へとすすんでしまつたわけです。まつたく困つたものですね。

しかし考えてみますと社会党は、八年前に日本がサンフランシスコで講和条約を結んだときにも、安保条約をめぐつて左右に分裂した歴史をもつており、こんどの場合も安保反対の世論が強くなり、もう妥協が許されなくなつてしまつたのだといえましょう。

そういえば、自民党の石橋元首相が中国を訪問したのも、同じように世論の突き上げにおされ、自民党内が動揺し出したのだと見られないことはないのです。（ふじむら・かつみ氏は機関紙通信編集長）

## 上々の出席ぶり
### 第二回外来情宣終る

第二回企反闘争の外来組合員・主婦会の情宣は、九月二十二日午前九時の三川校区を皮切りにはじまりました。この情宣は二十六日までつづけられますが、全部の外来分会にわたつておこなわれましたすでに、会社の動きもとくに外来ではぼつぼつと聞かれるようになつたいま、企業整備反対闘争を勝抜くためには、何をおいても団結いがいにないことはいうまでもありません。

各会場とも、こういう意識がつよく反映されて、殆んど出席率も九〇何％という、いままでにない盛り上がりを示しています。

小代山鉱の府本校区などでは、三名の欠席というぐらい、すばらしい出席をみせています。

畑仕事をそのままにしてきたという主婦の一人は、

こんな大事なとき出席しないなんてどうかしていますよ。首を切られてよいという人がいるならそういう人たちでしょう。それとも何かとくべつに用事があつたのかも知れませんが、私は家の仕事もそつちのけでできました。

いろいろ悪い宣伝がとんでいますが、放つておいてもいいのでしょうか。私たちは組合の話を聞いて内容を知つていますからよいが、街の人たちはどう思つているでようか。

とデマ宣伝に心配していた。

また、組合員の一人は、

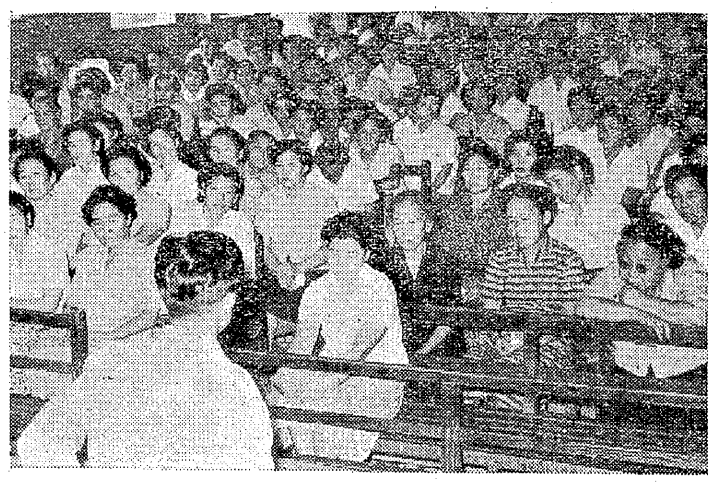
首切りをいつごろ出すか分かりませんか。あくまでも闘うとは思つていますが、どうも気がいら立ちます。

外来はとくに敵から狙われます。それは社宅と違つて孤立しているからです。社宅では一部ですでに警戒をやつているところもあります。

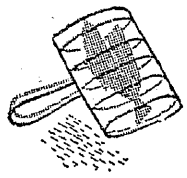
外来もよく連絡をとることはぜひ必要ですね。お互いが励ましあい反省しあつて闘いをつづければ心配いらないですよ。

という組合員もいた。

各会場ともギツシリとつまり、情宣には熱心に耳をかたむけているこんなに情宣が、いつも熱心に盛り上つた中でひらかれるなら、もつともつと組織は強くなるのだ、という感じをうける。


情宣にきき入る主婦（荒尾一小校区）

## 家庭
### 十月の家事暦



十月は一年中でもつともしのぎよい月。子どもたちが喜びにしている運動会、遠足などが行なわれるのもこの月です。毎日の顔色や食欲などに気をつけ、疲れすぎないように注意してやりましよう。

秋に流行する子どもの病気には、ジフテリアとしようこうねつ、それにことしは小児まひが流行していますから、熱がでてあやしいと思つたら専門医にみせることです

**冬着の手入れを**　月はじめのカラツと晴れた日に、夏・冬着の入れかえを。空気の乾燥したこれからは、虫ぼしに絶好の季節ですから出した冬着は順々に風をとおし、アイロンをかけておきましよう。コウリからいま引出しましたといわぬばかりに燈じわのついた背広やコートは、いかにもみみつちい感じですから。夏物をしまうときは、澱粉ノリはおとしておく方がシミのつく心配がありません

**味覚の秋**　十月のシユンものは野菜ではまつたけ、さといも、さつまいも、はくさい、大根、小かぶなど、果物ではかき、ぶどう、りんごなど、魚類はまぐろ、いわし、さんま、あじなどです。豊富な材料で変化のある料理ができて台所に立つのがたのしまれる季節です。さんまは塩焼きにしてワタと共に食べるのが最もおいしいのですが、レモンを二、三滴しぼつてかければ、なおけつこうです。いわしやあじはムニエル、ハンバーグ、フライなどにすれば子どもは喜こぶでしよう。まつたけは手をあまり加えず香りを生かした料理が好ましく、やはり焼まつたけがいちばんです。

**早目に大掃除を**　秋の大掃除は早目に念を入れてすませましよう。寒くなつて部屋にとじこもるようになると、窓ガラスの汚れが気になります。台所などの油じみたガラスは、ガソリンがベンジンを用い、スリガラスの鉛筆やクレオンの落書きはけしゴムでこするとおちます。

## 極秘のうちに肩たたきが……

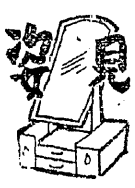
組合の目をかすめて、会社の肩たたきがひそかにはじめられています。つぎの話は、私がこの二三日聞に聞いた実例です

【Aさんの場合】　用事があるため道を通つていると、後から名前を呼び止められました

「久しぶりですな、一杯飲みましようや」とそそくさと酒店に連れて行き、飲みながら話をしていたが、Aさんの家庭事情に非常にくわしい。家庭の苦しさに同情した口ぶりで「こんど辞めると退職金も多いですよ。この際清算したらどうですか。その方が利口ですよ」と、巧みに引つぱつていきます。

Aさんは「以前見た顔ですが名前は知らない。前に上司として仕事をしたことだけは分つています」といつています

【Bさんの場合】　Bさんは病気で長く休んでいる。ある日食堂で「貴方も病気で困るでしよう首切反対といつているが、いまの調子では会社が強いから目ないですよ。いま見切りをつけて辞めた方が、貴方の場合はよいのではないですか」とさかんに誘つています。そしてそこを出るや、もう一軒行きましようとつぎの店へ連れていきました。



【Cさんの場合】　Cさんは停年間近かな人です。ある日奥さんの所に男がきて、「組合は今の調子ならとても勝目はないでしようね。貴女も首切りが心配でしよう。お金も相当たまつているようですし、騒ぐだけ損ですよ、いまのうちに辞めて、退職金と合せて、何かコツコツとやつた方がいいですよ」と、これも言葉巧みに退職をすすめています

以上のような例です。

私たちはこれからとくに神経をとがらせて、若しこういうことを主人に話しにきた人がありましたらよく人相やその人間の癖に十分注意して、すぐそのことを支部に知らせ合いましよう。このことを、全会員の方にとくに願いしておきます。

（四山　一主婦）

## 母親大会の合同報告会
### 29日に市民会館で開く

第五回日本母親大会合同報告会がきたる九月二十九日午後一時から市民会館でひらかれることになつています。

主催は市教組、母と女教師の会、大地評青婦協、三煙家族会、自労婦人部、共産党婦人部、三池主婦会、以上の七団体であります。母親大会には大牟田からこの七団体が代表を出しているのです。

三池主婦会からは、大会に出席した成富ムツ子さん（本部役員・四山）が報告する予定になつています。

ことしの母親大会は政府の〝母親大会は赤だ〟という宣伝で、日本国中の注視の的になりました。とにかく自民党や米国政府が、母親運動をおそれるのは、安保改定をまえにして、平和憲法を守ろうとする母親の力が一そう広く結集することを、おそれるからに他ありません。

大会は、日本の各地から母親たちがあつまつて、真剣に討議をしました。そして、最終日には、堂々と母親たちが、東京の空の下をデモ行進しました。

いままで泣きごとをならべ立てていた大会も、第五回を数えて大きな成長をみせています。大会は各分科会にわかれてひらかれましたが、その分科会ごとに、報告をすることになつています。誘い合わせて参加しましよう。

## 実用豆知識

野菜や果物は、皮をむいてから水につけたり、切つてから洗つたりしますと、栄養的にはずい分損です。ビタミンCがなんと九〇％近くもにげてしまいます。

☆

大根の葉をよく捨ててしまう人がありますが、根の五倍のビタミンやミネラル分をふくんでいるのです。

☆

黒いもの皮をむくとき、水を出し放しにして、その下でむくとかゆくなりません。もしもかゆくなつたら灰か粉石けんをぬり、二、三分おきに流します。

☆

一日ぐらいたつた番茶の煮汁で小魚を煮ると、骨まで軟かになります。